

奇岩島の日本海

〔五・二七、報知〕「隠岐

の島西郷港と釜山間
約百二十哩の中央に
位する無人島は、日

露戦役の當時命名して竹島といふ
全島奇岩怪石より成り、男島女島
相對して屹立し、其間に凱旋門の
形を成したる自然橋ありて、二島
を連絡し、島根のこゝかしこに平
面積の岩礁隠見せり、周圍約一里、
四邊斷岩突起伏没して洞窟あり、
隧道あり、青苔滑かに唯だ女島の
一角より、斷岩を攀ぢて登るを得
べきも、男島は絶對に登るべから
ず、女島の最高所は水面を抜くこ
と二丈餘にして、少しく平面積を
有せり。男島の最高所には、六角
形をなせる岩柱直立し、人工もて
刻み成せるに似たり。水面を抜く
こと三丈餘、奇觀又壯觀を極む。
風起り浪荒むの日は、白皎々天漢
を衝かんばかりの怒濤岩に激して
萬丈の銀山崩るゝに似たり。去れ
ど風なく波靜かなるの日は、數萬
の海豚、無數の魚族群集し、海豚
の兒は島根の岩角や洞窟に上り居
るもの無數にして、人を見れば薯
虫の轉ぶが如く匍匐して、海中に
逃げ込み、岩角に上り居るものは
歩行遲鈍なるより、コロ／＼と體
を轉げて逃ぐ、親海豚は牛の如く
兒海豚は犬の大きさあり、島根附
近に隠見する平面岩の大なるもの

は百坪に餘り、魚族此間に群集す。
如何なる未熟のものにても一時間
よく數百尾を釣り得べし。日露戦
役前は韓人の密漁盛んなりしも、
今は島根縣の漁家、特權を得て毎

年三月頃より九月頃迄、海豚、魚
族を漁すること、實に莫大なりと
云ふ。九月以降は風波烈しく避難
の場所なきより出漁する能はずと
實見者は語れり。(門司特派員報)